

概要



- ・明治27年築の道後温泉本館は、125年を超えた今も世界中の人々を魅了する松山市の宝。
- ・**重要文化財の公衆浴場を営業しながらの保存修理工事**は、日本初。
- ・未曾有の大災害に備えた工事を乗り越えるため、手塚治虫の**「火の鳥」とコラボレーション**。
- ・道後温泉を守り続けてきた地域の人々の想いを結集し、**文化財工事を「再生の物語」として新たな観光資源に転換**。

参加者の声



- ・**道後温泉の新たな歴史をつくる一員になれた**感じがする。
- ・工事をすることで初めて分かる様々な歴史や工法があることを知り、とても興味深かった。木材や釘も1つ1つ丁寧に保存しているのがすごいと思った。
- ・道後温泉に関わっている皆様が道後温泉のことを心から大切に思い、未来へ引き継ぐために活動している気持ちが随所にあられ、心温まるひと時となった。

文化ツーリズムに資する特色

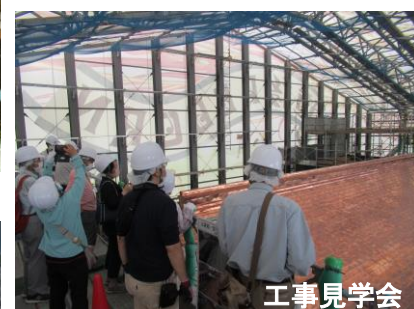
- ・文化財工事を「再生への過程」と捉えて、物語化し、日本が世界に誇る**アニメ文化**で情報発信。新たな観光資源として、**ピンチをチャンスに変える**。
- ・工事・営業エリアを分けて入浴でき、工事用仮設物を**「ラッピングアート」**として、新たなまちのシンボルに仕立てた。
- ・アニメのYouTube配信等どこでも誰でも楽しめる内容で拡散。
- ・**工事見学会**等で「本物志向」の方に訴求する体験ができる。



本館保存修理工事×アニメ「火の鳥」



地域が土産物開発



工事見学会

過去の実績・経済効果



- ・H30～R2年度の3年間実施中で、**工事中の松山市観光客数**(R1)は**平成以降で最高**の615万3,300人(着工前(H29)600万5100人)、**外国人観光客数**(R1)は**過去最高**の22万8,100人((H29)19万5300人)。
- ・**約14.2億円の広告換算効果**を達成。(R1)
- ・アニメ「火の鳥“道後温泉編”」(5言語)YouTube100万回再生。
- ・工事見学会はこれまで7回実施し、1,400人以上が応募。



道後温泉本館ラッピングアート



プロジェクションマッピング